この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡ください。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 導入期を経た本邦における ロボット支援食道切除術の短期成績の再評価 ―2020-2025 年 National Clinical Database を用いた胸腔鏡下手術との比較検討―
	●研究の対象 2020 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までに、日本国内で食道癌または食道胃接合部癌に対して再建を伴う食道切除術を受け、胸部操作をロボット支援手術またはロボットを使用しない胸腔鏡下手術で開始した方で、National Clinical Database（NCD：日本全国の外科手術情報を登録するデータベース）に登録された方、約 30,000 名。 ただし、予定開胸手術、経裂孔的手術、緊急手術、遠隔転移を有する方、主要な情報に欠損がある方などは対象外です。
	●研究の目的 食道癌の手術では、胸腔鏡を用いる手術に加え、手術支援ロボットを用いる手術が広く行われています。導入初期の全国データでは、重い合併症や死亡の割合は胸腔鏡下手術と同程度でしたが、手術時間や出血量などに課題も報告されました。その後、手術経験や技術が蓄積されています。 この研究では、2020 年から 2025 年までの NCD 登録情報を用い、ロボット支援食道切除術と胸腔鏡下食道切除術について、重い術後合併症、死亡、再手術、入院期間などを比較し、現在のロボット支援手術の安全性と短期成績を明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2031 年 3 月 31 日まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日

	●他の機関に提供する場合には、その方法 浜松医科大学から、研究対象者を特定できる情報を他の機関へ提供することはありません。 NCD に登録された情報のうち本研究に必要な項目は、氏名、住所、電話番号、患者番号など個人を直接特定できる情報を含まない形で、NCD から解析委託先（東京大学大学院医学系研究科 医療品質評価学講座）へ提供され、統計解析されます。提供は、NCD が定めるアクセス制限・暗号化等の安全性が確保された電子的方法で行われます。 浜松医科大学には個人ごとの情報や対照表は提供されず、集計表、統計量および解析結果のみが安全性の確保された電子的方法で提供されます。
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 試料（血液・組織など）は使用しません。 情報：年齢、性別、身長、体重、全身状態、喫煙・飲酒歴、基礎疾患、血液検査値、食道癌の進行度・部位・組織型、術前治療、手術方法（ロボット・胸腔鏡の使用、再建方法、手術時間、出血量、輸血、開胸への移行、切除の根治度）、術後合併症、集中治療室在室日数、術後在院日数、再手術・再入院、30 日以内の死亡・在院死亡　等
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 **●研究機関** 浜松医科大学 外科学第二講座　教授　竹内 裕也 （一般社団法人日本消化器外科学会　監事） **●既存情報の提供機関** 一般社団法人 National Clinical Database（NCD） 代表理事　池田 徳彦 http://www.ncd.or.jp **●解析委託先機関** 東京大学大学院医学系研究科 医療品質評価学講座
≪外国にある者に対する試料・情報の提供≫	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	国立大学法人浜松医科大学
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたやご家族の情報をこの研究に使用することを望まない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡を受けた時点で、NCD または情報を登録した医療機関において個人を特定して対応できる段階であれば、所定の手続により利用停止等を依頼します。 ただし、浜松医科大学には氏名や患者番号などの個人を特定できる情報および対照表が提供されません。そのため、NCD で氏名等の個人を直接識別する情報を含まない解析用データが作成され、解析または集計が行われた後は、あなたの情報だけを特定して削除または利用停止することができない場合があります。また、すでに研究成果が公表されている場合は、その結果から情報を取り除くことはできません。 研究への利用を断っても、診療上の不利益を受けることはありません。受付方法は、下記≪問い合わせ先≫をご確認ください。
≪資料の入手または閲覧≫	この研究の計画や方法については、ご希望に応じ、他の研究対象者の個人情報の保護、研究の独創性および NCD との契約・規程に支障がない範囲で、資料を入手または閲覧できます。ただし、本研究では浜松医科大学に個人ごとの情報が提供されないため、あなた個人の研究結果をお伝えすることはできません。
≪情報の開示≫	研究全体の概要や結果の開示を希望される場合は、他の研究対象者や施設に不利益が及ばず、個人または施設が特定されない範囲で、研究終了後の公表内容をご案内します。本研究は集団としての統計結果を扱うため、個人別の情報は開示できません。研究成果は学会発表、学術論文等で公表する予定です。
≪問い合わせ先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：　森町地域包括ケア講座 担当者：　坊岡 英祐

第 1.0 版　2026 年 7 月 19 日 作成

	TEL： 053-435-2279 E-mail： booka@hama-med.ac.jp